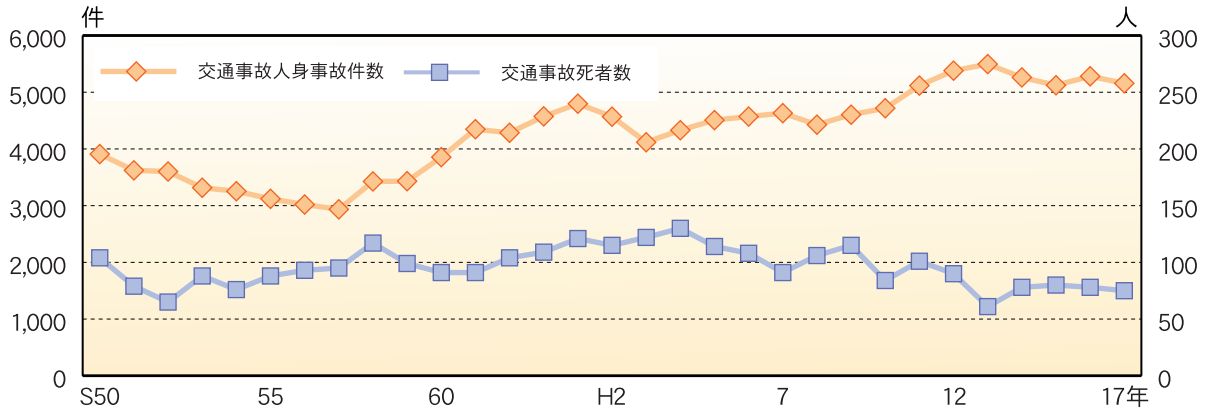


交通事故・防犯・防災

★人口10万人当たりの人身事故件数は全国33位です。★

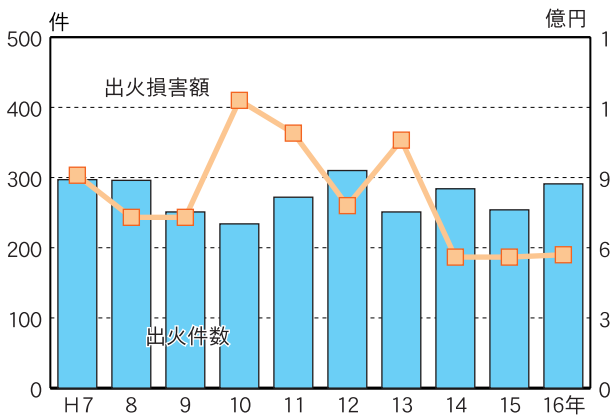
- 福井県の交通事故人身事故件数は増加傾向にあり、平成11年以降5,000件を超えています。一方で、交通事故死者数は平成4年をピークに、12年以降は100人未満と減少しており、死亡事故の割合は低くなっています。
- 火災出火件数はこの10年間ほぼ300件以内で収まっており、また、出火損害額は平成14年以降6億円未満となっています。
- 人口千人当たりの刑法犯認知件数は、平成14年をピークに3年連続で減少しています。

交通事故人身事故件数と交通事故死者数

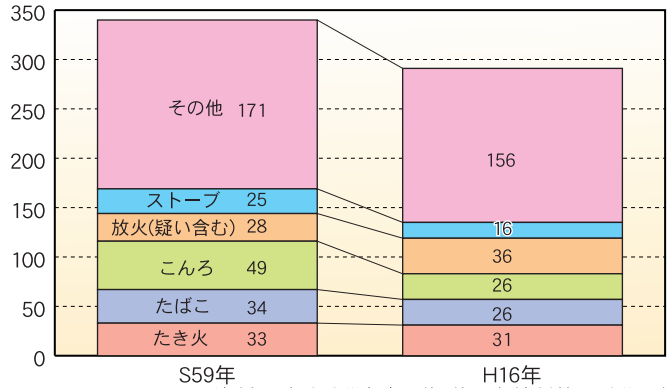


資料：福井の交通（福井県警察本部）

出火件数と出火損害額の推移

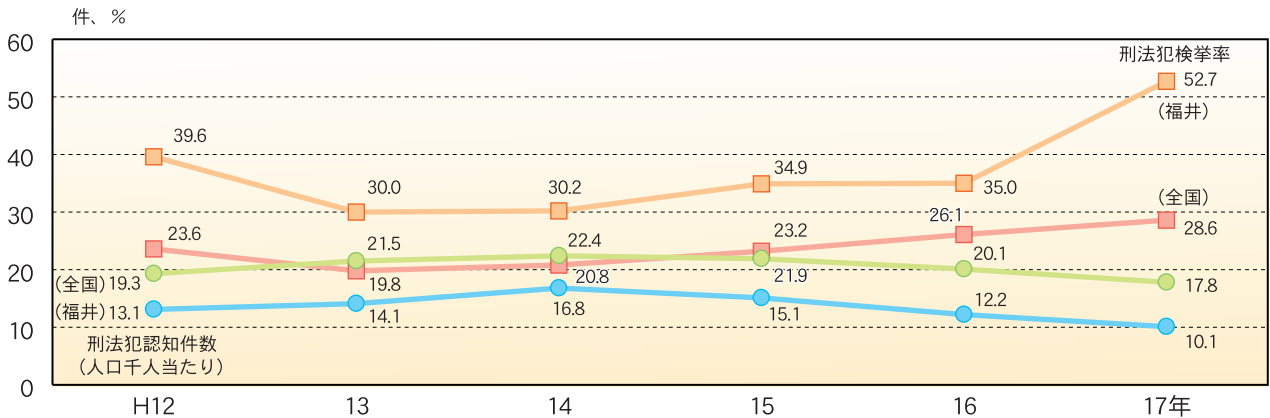


20年前との出火原因の比較



資料：消防防災年報（福井県危機対策・防災課）

刑法犯※1検挙率と人口千人当たりの刑法犯認知件数※2



資料：犯罪統計資料（警察庁）

※1 刑法犯 交通事故にかかる業務上(重)過失致死傷を除いた刑法に規定する罪をいう。
窃盗犯、凶悪犯、粗暴犯、知能犯、風俗犯などに分類される。

※2 認知件数 警察において発生を認知した事件の数をいう。